

第84回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年8月18日(水) 9:50~10:45	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、宮奈地域安全課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、穂山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針(第7弾) 2 新型コロナウイルスワクチン接種について 3 各部連絡事項 			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針(第7弾) ・新型コロナウイルス感染症対策について(令和3年8月16日現在) ・新型コロナウイルス感染症患者急増に伴う対応について(協力依頼) ・4回目の緊急事態宣言の延長(9月12日まで)に伴う施設対応(案) ・首都東京・首長有志 緊急提言 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京都における緊急事態措置等 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の強化についての申し入れ書 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染者はデルタ株の感染拡大により、東京都内市内も7月中旬以降、急増している。 ・市内の累計感染者は1,680名であり、極めて深刻な状況にあり、ワクチン接種のみならず人流の抑制に努めなければならない。 ・医療機関の逼迫により自宅療養者の数も増え、都内においては約1万人が自宅で療養している。 ・ワクチン接種については、一般枠(12歳~64歳)で1回目接種53%、2回目接種24%、全対象で2回目接種が42%の市民が接種を完了している状況である。 ・宮地楽器ホールにおける集団接種を9月22日から予定している。 ・医師会にはワクチン啓発動画を作成いただき、ワクチン接種の啓発に努めていただいている。 ・現在の危機的状況について、有志の自治体首長から自民党、立憲民主党へ資料のとおり緊急提言を行った。 <p>1 新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針(第7弾)</p> <p>(企画政策課長)</p> <p>全員協議会に提出予定。修正点等ありましたら、本日中にご連絡いただきたい。</p>				

2 新型コロナウイルスワクチン接種について

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

全員協議会に向けて、ワクチン接種状況の推移をお示しした。

大規模接種では、キャンセル待ちに市関連の委託事業者も対象として含むなど運用を図っている。保健センターでの集団接種においても、予約枠が半分以下しか埋まらない状況である。法政大学、愛の園保育園などにも接種のお声がけをした。本日の接種においても100人程度空きがあり、ツイッター等で接種の呼びかけをしている。

宮地楽器ホールでの集団接種は、1階フロア全て及び地下市民ギャラリー、和室を予定している。9月22日から10月31日までの水・木・土・日曜を使用希望としているが、設営の関係上、金曜も借用希望を出したい。

(市民部長)

指定管理者との調整を慎重に行ってほしい。行政使用といえども、規定上困難なケースもある。また金曜の使用希望は補正予算に計上されていないのではないか？確認願いたい。

(市長)

全員協議会に向けて、自宅療養者の支援や発熱検査の状況等をまとめていただきたい。また、今後も都の支援物資が直ぐに届かない状況が想定されるため、引き続き自宅療養者への支援をお願いしたい。

(総務部長)

都庁での職域接種を希望する職員の調査を本日午後5時締切りで実施している。各部の接種希望者にお伝えいただきたい。

(福祉保健部長)

担当課長からの説明のとおり、予約枠が埋まらない日程もある。市民優先接種というところでは、貴重なワクチンを無駄してしまう可能性がある。

(市長)

都庁での職域接種は、会計年度職員の方も対象に入っているか？

(総務部長)

月額、時間額制とも対象であるが、既に接種済みの方も多い。

(教育長)

ワクチン接種が感染予防につながっているという統計的な情報提供を示せないか？

(副市長)

ワクチン接種が進むことで集団免疫が付き、重症化が抑えられているということ、工夫して数値で示したい。

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

VRSで年代別の集計は可能と思われる。1回目接種、2回目接種のバラつきが統計するのに課題になると思われる。

3 各部連絡事項

(生涯学習部長)

緊急事態宣言に係る施設対応については、緊急事態宣言の延長に伴い、これまでの制限内容についても9月12日まで延長することとする。ただし、夏休み明けの学校再開に伴い、一部学校敷地内施設の利用については学校の方針を踏まえ別途調整する。

(学校教育部長)

緊急事態宣言の延長を受けて、パラリンピック観戦については実施しない。
修学旅行等についても実施しない。

(福祉保健部長)

自宅療養者の支援事業について引き続き行うことから、各部とも周知をお願いしたい。

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

保健所からの文書を資料としてお示ししている。

内容は濃厚接触者の確認等に係るものである。

日本共産党小金井市議団より申し入れ書が提出されている。

(子ども家庭部長)

濃厚接触者の特定等対応について、本文書で確認できた。

保育園も感染者が出てきているところであるが、引き続き感染対策を施し運営する。

(総務部長)

職員対応については、従来通り大きな変更はない。

防災無線については、デルタ株急増に係る文言を含むよう検討する。

職員の感染について、クラスターは発生していないが、感染者は今のところ合計14名確認されており、特に7月6名、8月3名と急増している。

(市長)

来週の全員協議会に向けて各部対応をお願いしたい。

また引き続き感染対策に努めるとともに、ワクチン接種の促進にご協力いただきたい。

以上